

## 福祉関係の皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R3夏開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①新規会員の紹介(1)	障がい者団体はどこも会員が高齢化し、中には亡くなっていく方もいる。新規会員を紹介してほしいのだが、個人情報保護ということで市から情報をもらえない。会員が減っていく一方なので、市で本人の了解を得るなどの方法を取り、会員となる方を一人でも二人でも良いので紹介してほしい。	現代は個人情報保護についてうるさく言われる時代なので、個人の方の情報について提供することができず、市としてももどかしく感じているところです。その代わり、障がいのある方に対して、市から団体の紹介をしており、興味があれば加入してもらるように案内しています。
②新規会員の紹介(2)	福祉介護課前に団体のポスターや看板などを市に掲示してもらったが、それだけでは会員は増えない。市からも個人に対して背中を押してもらえないか。	市でも職員から、団体への加入について積極的に声掛けをしていきたいと考えています。
③障がいのある子の親の高齢化(1)	知的障がいのある子を持つ親の会でも高齢化が進み、親が70代、子が40代という「70-40」という大きな問題が出てきている。子どもたちは施設に入所している場合と、在宅の場合があるが、特に在宅の場合が問題が大きい。在宅は家から通勤または施設への通所をしているなどの子どものことである。子どもたちは一人で生きていくのが難しいので、社会や地域の方の手助けが必要である。グループホームを見て回ったり、講習を受けたりしているが、親がグループホームの中でできることやその仕組みなどについて市が旗印をもってやってもらいたい。自分たちも協力していくので、市が中心となってグループホームをやるということについて考えてほしい。	障がいのある人も受け入れて育てていく社会や地域であってほしいと考えています。
④障がいのある子の親の高齢化(2)	障がいのある子にとって「親亡き後」というのを一つの大きなテーマとして取り組んでいきたいと考えている。施設の利用者やその家族など、親が亡くなった後、障がいのある子どもはどこに住んでどうやって暮らしていけば良いかという相談を受ける。月に1回程度の相談会を開催し、障害者年金の問題や「親亡き後」について一緒に悩み、相談していき、方策を考えていくような協議会を作りたいと考えている。個人の力では限度があるので、市にも支援をお願いしたい。	「親亡き後」については、色々な方が不安に感じておられることだと思います。グループホーム等の施設も不足している中で、市としても社会全体で支え合っていく共生社会の実現を目指しているところです。グループホームのような施設を市が直接建設するのは難しいので、滑川市に施設の建設を考えているという法人等があれば、市としても協力していきたいと考えています。また、在宅で生活していく時の支援として、成年後見制度もありますが、制度についてはまだ広く知られていないようです。地域包括支援センターでは高齢の方の財産管理の相談等があった時には成年後見制度の活用について説明をしていますが、障がいのある子をもつ方に対しても制度を案内していきたいと思っています。

## 福祉関係の皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R3夏開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑤新型コロナウイルス感染症への対応	基礎疾患や障がいのある方、施設従事者への新型コロナワクチンの優先接種について対応してもらい、早い段階で接種を受けることができた。また、施設従事者への慰労金の支給など、市の新型コロナ対策について感謝している。	—
⑥コロナ禍での施設の利用制限	手話言語条例が県で最初に制定されたことにより、色々なところから手話講習会や勉強会の依頼があったのだが、新型コロナウイルス感染症の拡大により機会が減ってしまった。また、サン・アビリティーズ滑川で開催していた講習会も延期が続き、受講していた大学生は試験等の日程と重なってしまって受講できなくなってしまった。ステージ3において滑川市では日中のみ利用が可能で、夜間は利用が制限されていたが、理由が良く分からない。感染拡大の大きな原因である飲食を伴うようなものでもないし、窓を開けて換気しながら実施していたし、手話は目で見る言語なので会話による感染リスクも少ない。ステージ3における施設の利用制限は県が決めているのか、それとも市が決めているのか。また今後の施設利用についても聞かせてほしい。	新型コロナウイルス感染症のステージについては県が4つの指標を設けて決定していますが、施設の利用制限は市が決定しています。警戒レベルがステージ3に引き上げられた後は、感染拡大を防ぐために人の交流について制限する必要があるとの考えから、各自治体の判断で施設の利用等が制限されました。他の自治体ではステージ3になった時に全面的に施設の利用を休止した中で、当市では県外からも人が集まる観光関係の施設以外は、開館時間の短縮や市民に限った利用という形で対応をとりながら開館することで、市民の皆様が施設利用のご不便を多少なりとも解消できるものと判断し、実施したところですが、これまで夜間に施設を利用していた団体からは、夜間の利用希望の声もありましたが、感染拡大防止のためご理解をお願いしていたところであり、今後ともご協力をお願いします。
⑦道路のグレーチング	上小泉のサンサーラ付近のグレーチングは車が通る度に大きな音がする。とてもうるさいので、修理してほしい。	現地確認の上、音が鳴らないように対応を検討します。  (現地確認したところ、ご指摘の箇所は市道ではありませんでした。)